

1989年

広報

5 May
月号

おおす

No.401

市民のうごき

平成元年 3月31日現在		
人口	39,620人	(△317)
男	18,913人	(△164)
女	20,707人	(△153)
世帯数	12,827世帯	(△93)
面積	240.93平方キロメートル	

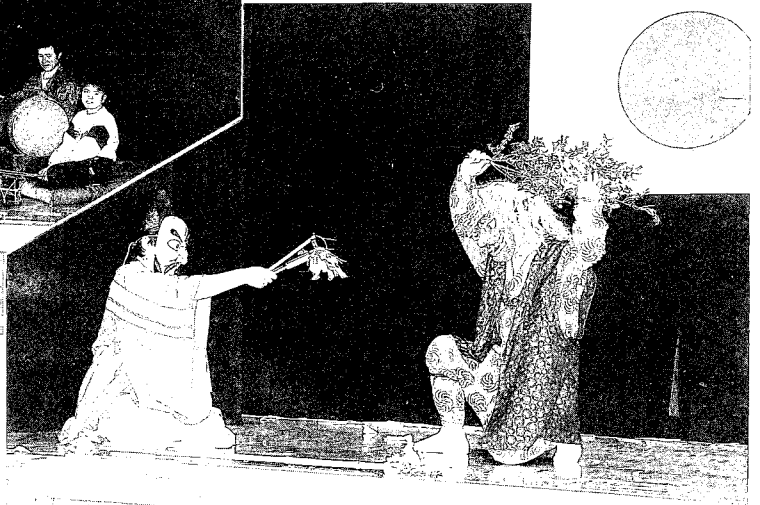
— Since 1956 —

平成元年 5月1日発行 発行 大洲市役所 編集 市長公室 〒795 大洲市大洲690-1 ☎24-2111



ふるさと再発見④ 〈平野〉

野田岩戸神楽保存会



今月号の主な内容

- 3月定例会市議会……P 2～P 3
- 平成元年度当初予算
……………P 4～P 5
- 正副議長ごあいさつ……P 6
- 消防出初め式………P 7
- 市職員の人事異動……P 8～P 9
- 内堀しょうぶ園が完成……P 10
- カメラスケッチ………P 13

平野地区に伝わる野田岩戸神楽は、明治三十三年に八幡浜市の高野地から習って帰ったものが根付き、こう命名されたものです。昭和三十年頃にはその全盛期を迎え、地元八幡神社の春まつりに奉納する時には、近隣の町村からも見物客が訪れるなど、藤縄神楽に勝るとも劣らぬ盛況ぶりだったそうです。

しかし、その後は後継者不足などが災いして徐々にその勢いを失い、昭和四十二年頃から中断したままになっていました。

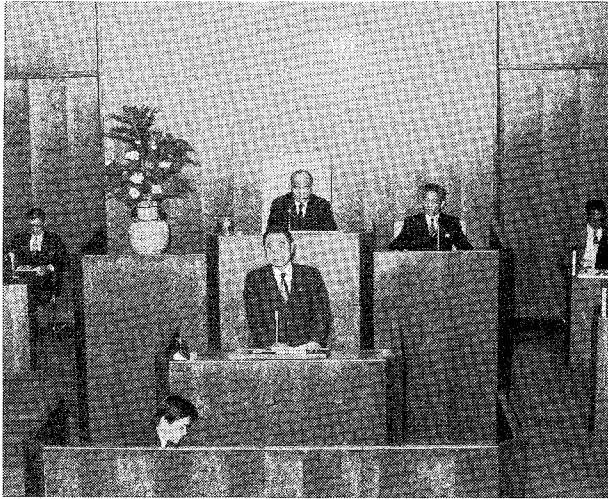
そこで、平野公民館では、「全盛時のあのにぎわいをもう一度取り戻し、その雰囲気や現代の子供たちにも味わわせてあげたい」と神楽の復活を決意。地元の青年たち呼びかけ、昭和六十三年六月に保存会（中内功代表）の結成に至りました。現在は、二十代から三十代の青年を中心にメンバーは全部で六人。毎週金曜日に公民館へ集合し、練習に励んでいます。

みきの舞から火の舞まで、十七場面・四時間にも及ぶこの神楽の指導を一手に引き受けているのが田中正義さん（61）＝平野町野田＝。田中さんは「皆熱心なので教えがいがある。後継者もできた。少しでも早く神楽を完成させ、平野に野田岩戸神楽ありと、後世まで伝えて欲しい。」と話しています。

文語調で覚えにくい長ゼリフや、複雑な踊りに悪戦苦闘のメンバーたちの努力が実り、野田岩戸神楽が見事に復活する日を、地元の人も心待ちにしています。

より豊かで幸せな大洲市を

3月定例会市議会



公共下水道本格着工

三月定例会市議会は、三月八日から二十日まで十三日間の会期で開かれました。

今議会では、平成元年度当初予算十四件、昭和六十三年度補正予算六件、条例関係二十八件、人事案件五件、その他五件の計五十八議案が提出されました。

また、最終日の二十日には、正副議長の選挙も行われ、議長に木元秋輝氏、副議長に宇都宮敏伯氏が就任。また、助役には、酒井千春氏の再任が決定しました。

施政方針

大洲市長 梶田 與一

平成元年度の市政運営の基本方針と施策の大綱について説明いたします。

時代は、戦争・平和・窮乏・繁栄という激動の昭和から、新しい平成の時代へと移り変わりました。私たちに、昭和の時代の平和と繁栄を平成の時代へと引き継ぎ、維持していく責務があると考えています。

わが大洲市にとりましても、本年は市政施行三十五周年という記念すべき節目の年です。この間の歴代理事者の方々、議員の皆様、更には市民の皆様の一休となったご努力に、深く敬意を表する次第です。

このような時に市政を担当させていただきたくにあたり、今後、これを基礎に、議員各位はもとより、市民の皆様の声に耳を傾け、融和と協調を図りながら、長期的展望に立ち、より豊かで、より幸せな大洲市を築き上げていくことが、私に課せられた使命であると考えております。

しかしながら、政策展開のため

梶田 與一

の基本条件であります。地方財政をとりまく環境は、抜本的税制改革の柱であります。大幅な減税と消費税の創設などにより、地方税財源の構造が大きく変化するなど、厳しいものが感じられます。

今後、税制改革法の施行による動向を踏まえながら、的確な判断と誤りのない財政運営を行い、あくまでも健全財政を維持しつつ、大洲市が目指す都市づくりのため、積極的な政策を展開したいと考えております。

重点施策

私は、大洲市が定めている「第三次大洲市総合計画」の理念を継承し、「水と緑の豊かな市民都市」の建設を基本理念として、次の四つを市政推進の柱に努力します。

- 第一 快適でゆとりのある住みよい都市づくり
- 第二 活力のある豊かな生産都市づくり
- 第三 健康で幸せに暮らせる都市づくり

第四 豊かな人間性をほぐくむ文化都市づくり

これら市政推進にあたっての庁内体制と心構えについて申し上げます。

まず、行政実務の高度化・多様化に対処するため、電算の自己導入をすることとし、所要の経費を予算化しました。これにより、今年度一部稼働、平成二年度からは計画しております全業務が電算処理できる見通しで、より濃密な市民サービスができるものと確信しております。

次に、職員の内情ですが、公務員としての信用を失墜することのないよう、より充実した執務体制の確立を図るとともに、市民のための行政目的達成のため、全職員一丸となって努力し、市民の負託にこたえる所存です。

予算の概要

財政運営の慎重を期する上から、今回は、継続事業・経常的経費を主体とした骨格予算にとどめました。

一般会計	八十五億二千万円
特別会計	五十五億一千四百九十二万円
企業会計	二十一億四千五百一十一万円
合 計	百六十一億七千五百四十三万円

条例関係

▼国営大洲喜多土地改良事業負担金徴収条例
国営大洲喜多開拓建設事業完了に伴い、事業参加者から負担金を徴収するため定めたものです。

▼職員の仕事の宣誓に関する条例等の一部改正
元号の改正に伴うものです。

▼有給吏員退職料条例臨時特例条例の一部改正
恩給法等の一部改正に伴うものです。

▼大洲市税条例の一部改正
大幅な所得減税並びに消費税の導入を柱とする税制改革関連法の成立に伴い、税の名称・税率などを改めるものです。

▼大洲市水道使用条例の一部改正
大洲市国民宿舍条例の一部改正

▼大洲市消防団条例の一部改正
消防団の機構改革及び消防施設の整備充実に伴い、消防団員の定数を削減するものです。

▼大洲市立公民館の管理に関する条例の一部改正
大洲市立図書館の管理に関する条例の一部改正

▼大洲市立図書館設置条例の一部改正
大洲市総合体育館条例の一部改正

▼大洲市市民会館条例の一部改正
大洲市集会所設置条例の一部改正

道成、本郷及び初尾集会所設置と消費税法の施行に伴うものです。

▼大洲市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正
大洲市火葬場条例の一部改正

▼大洲市労働者体育センターの管理運営に関する条例の一部改正
大洲市龍山荘使用条例の一部改正

▼毛利記念館条例の一部改正
大洲市林業総合センター設置条例の一部改正

▼大洲市農村環境改善センター設置条例の一部改正
大洲市立農村婦人の家設置条例の一部改正

▼大洲市多目的研修センター設置条例の一部改正
大洲市農村定住促進センター設置条例の一部改正

▼大洲市基幹集落センター設置条例の一部改正
大洲市道路占用料徴収条例の一部改正

▼大洲市都市公園条例の一部改正
大洲市駐車場条例の一部改正

▼大洲市立図書館設置条例の一部改正
大洲市総合体育館条例の一部改正

人事案件

▼助役の選任につき同意を求める

ことについて

酒井千春助役が平成元年三月八日をもって任期満了となったのに伴い、後任助役の選任について議会の同意を求めたもので、酒井千春氏の再任が決定しました。

◆酒井千春氏の略歴◆
住所 大洲市柚木三五八番地九四
生年月日 大正十五年三月十七日
昭和18年 海軍工作学校卒業
昭和22年 三善村農地委員会書記
昭和29年 大洲市事務吏員
昭和53年 大洲市総務部長
昭和56年 大洲市助役就任

▼監査委員の選任につき同意を求めることについて
二宮義邦委員の辞任、曾根進委員の任期満了に伴い、後任委員の選任につき同意を求めたものです。

新しい委員は次のとおりです。
◎酒井武吉 (中村、59歳) 新
◎竹田 伝 (柳沢、67歳) 新

▼固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
有友武司委員が任期満了となるのに伴い、後任委員の選任につき同意を求めたものです。

新しい委員は次のとおりです。
◎有友武司 (菅田、64歳) 再
◎人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

玉木道輝委員が任期満了となるのに伴い、後任委員の推薦について、議会の意見を求めたものです。

候補者は次のとおりです。

◎玉木道輝 (北只、70歳) 再
その他

▼市道の路線廃止について
▼市道の路線の路線認定について
▼市道の路線

平成元年度の重点施策

▼快適でゆとりのある住みよい都市づくり

すでに、伊予大洲間が基本計画から整備計画へ、大洲宇和島間が予定路線から基本計画路線へと格上げになった四国縦貫横断白パスの早期完成に努力します。

また、徳森公園、花と緑の街道、富士山地域観光道路を中心にしたふるさとづくり特別対策事業の推進など、富士地域リゾート構想の推進に努め、個性的で魅力あるまちづくりを行いたいと思います。

じん芥焼却場については、計画どおり今年度より二カ年事業として整備を進めます。この外、公共下水道事業の整備、柚木・北只地区、五郎駅前地区土地画整理事業など、自主的・主体的な地域づくりを推進します。

▼活力のある豊かな生産都市づくり
農林業の面では、すでに完成をみた国営農地開発事業などに続き、ハード面での整備を積極的に推進

変更について▼専決処分した事件の報告並びに承認を求めることについて▼八多喜地区農業集落排水処理施設工事の請負契約の変更について

しつつ、ソフト的な営農推進上の対策についてもきめこまかい施策を行いたいと思います。

商工業の面では、地場産業の育成、中小企業の振興などに配慮し、駅前店舗共同化事業の推進を図ります。また、観光の推進については、リゾート計画と既存の観光資源を一体的に結び、総合的な推進を図りたいと思います。

▼健康で幸せに暮らせる都市づくり
保健センターを中心に、今年度も、おとしよりのための健康事業、婦人の健康づくり推進事業などを実施し、合わせて、福祉基金の実のある運用など恵まれない人々のための福祉の充実に努めます。

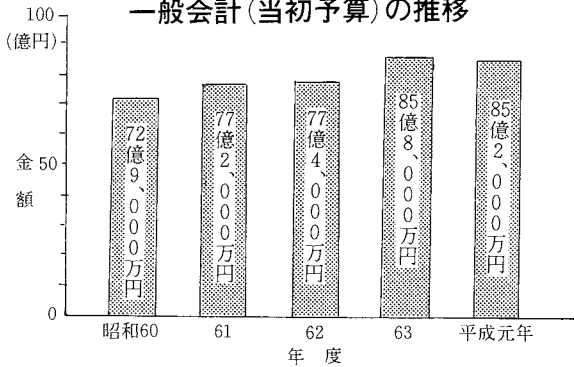
▼豊かな人間性をはぐくむ文化都市づくり
個性重視の学校教育の推進、社会の変化に対応できる生涯学習体系の推進、また、生活文化の振興に積極的に取り組みます。

個性重視の学校教育の推進、社会の変化に対応できる生涯学習体系の推進、また、生活文化の振興に積極的に取り組みます。

財政運営の慎重を期して

一般会計 85億2,000万円
(前年比 0.7%減)

一般会計(当初予算)の推移



歳入

一般会計の歳入予算額は、八十五億二千万円となり、前年に比べて六千万円(約〇・七%)減少しています。

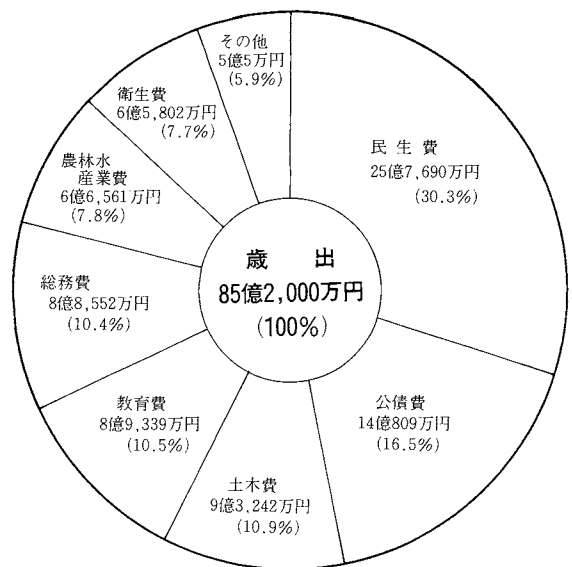
このうち自主財源(市税、繰越金、分担金及び負担金、使用料及び手数料など)は、三十五億四千八百四十七万円となり、歳入予算額の約四一・六%を占めています。依存財源(地方交付税、国庫支出金、県支出金、市債など)は、四十九億七千五百三十三万円で、歳入に占める割合は五八・四%です。市民一人当たりの予算額は、二十二万三千三百三十六円となり、

昨年の二十一万四千六百二十三円をわずかながら下回りました。

部分的に前年と比較してみると、市税(市民税、固定資産税、軽自動車税など)については、約六・三%(一億五千五百三十七万円)の増、地方交付税についても、約八・二%(二億一千四百八十七万円)、国庫支出金についても、約七・四%(七千六百七十四万円)の増加となっています。

歳出

一般会計歳出



▼(総務費) 勤労者住宅建設資金貸付制度預託金に二千円▼交通安全施設整備事業に一千円▼電子計算機自己導入費に五千六百四万円▼参議院議員等選挙費に一千一百万円

▼(民生費) 国民健康保険特別会計繰出金に一億六十五万円▼老人保健特別会計繰出金に一億三千二百八十四万円▼地域改善対策事業に三億一千五百五十万円

▼(衛生費) 簡易水道特別会計繰出金に二千二百八十二万円▼廃棄物処理施設建設事業負担金に二億二千四百九万円▼じん荼焼却二十トン炉修理工事に六百万円▼大洲喜多衛生事務組合負担金に八千三百二十二万円

▼(農林水産業費) 国営大洲喜多土地改良事業負担

金に一億五千六百八十七万円▼八多喜地区農業集落排水事業特別会計繰出金に一千六百五十五万円▼国土調査費に三千三十四万円▼市単独土地改良事業補助金に五百万円▼農村基盤総合整備事業に四千五百九十九万円

▼(商工費) 共同店舗事業補助金に百五十万円▼中小企業振興資金預託金に二千六百万円▼観光総合宣伝事業推進協議会負担金に三百五十万円

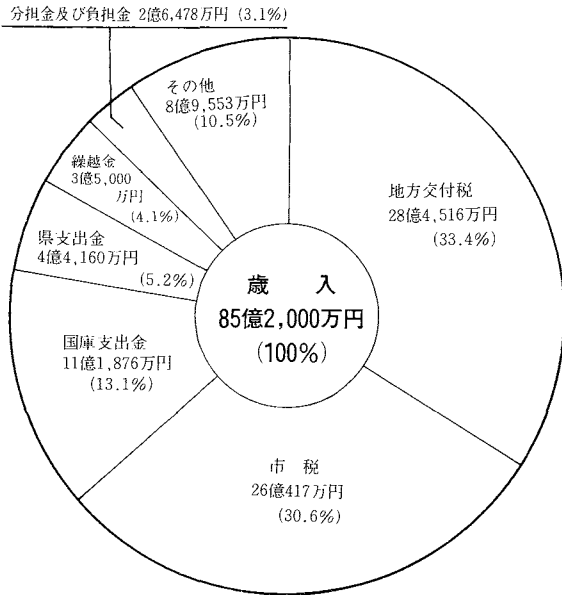
▼(土木費) 道路台帳整備委託料に三千三百万円▼道路維持工事請負費に一千五百万円▼弁天田野々線道路改良事業に一億九百九十四万円▼長谷梅川線道路改良事業に一千四百万円

▼榎峠三号線道路改良事業に五千二万円▼田口徳森線認可設計委託料に五百万円▼臨時地方道整備事業に五千万円▼道路改良原材料に一千万円▼西大洲新橋架替工事に二千円▼大川八河地区がけくずれ防災対策事業に三百七十一万円

▼公共下水道事業特別会計繰出金に八百九十五万円▼大洲停車場南線整備事業に二千四万円▼花と緑の都市モデル事業に三千二万円▼市単独排水路整備事業に一千五百万円▼公園維持管理委託料に一千九百三十九万円▼ふるさとづくり特別対策事業に八千二百二十六万円▼公営住宅野田団地建設事業に六千八百十九万円

▼(消費費)

一般会計歳入



▼防火水槽及び消防施設新設工事補助金に百四十三万円▼大洲地区広域消防事務組合負担金に一億七千十五万円▼消火栓負担金に三百万円
(教育費)
 ▼小・中学校施設改修工事に一千五百万円▼大洲北中学校大規模改修工事九千六百四万円▼市同和教育協議会補助金に八百五十一万円▼総合体育館管理費に一千九百四十六万円

平成元年度の当初予算規模

会計別	当初予算	対前年比
一般会計	85億2,000万円	△0.7%
特別会計	国民健康保険	24億6,962万円 5.2%
	老人保健	25億9,047万円 7.3%
	国民健康保険診療所	3,538万円 8.7%
	簡易水道	5,905万円 40.0%
	公共下水道	1億295万円 皆増
	交通傷害保障	789万円 0.7%
	土地取得造成	857万円 175.1%
	住宅新築資金等貸付	1億4,583万円 △0.2%
	農業集落排水	9,516万円 △49.6%
	小計	55億1,492万円 6.4%
企業会計	水道	4億9,238万円 △2.2%
	国民宿舎	1億716万円 6.1%
	病院	15億3,320万円 11.4%
	工業用水道	777万円 0.1%
	小計	21億4,051万円 7.6%
合計	161億7,543万円 2.7%	

総額 161億7,543万円

国・県においては、平成元年度の予算についても、経済の好況に支えられて、引き続き、積極的な予算編成がなされています。

大洲市では、財政運営の慎重を期する上から、今回は、継続事業・経常的経費を主体とした骨格予算にとどめ、その他の政策的予算については、検討を重ねながら、補正予算をもって肉付けをしていきたいと考えています。

このような考えのもとに編成した平成元年度の当初予算規模は、一般会計85億2,000万円(対前年度当初比0.7%減)、特別会計55億1,492万円(対前年度当初比6.4%増)、企業会計21億4,051万円(対前年度当初比7.6%増)、全会計合わせて、総額161億7,543万円(対前年度当初比2.7%増)となったものです。

正・副議長
の選挙

三月二十日、亀岡利彦議長、竹田豊記副議長の辞任に伴い、正・副議長の選挙が行われ、新しい議長に木元秋輝氏、副議長に宇都宮敏伯氏がそれぞれ選出されました。

両氏の略歴は次のとおりです。
木元秋輝議長(きもと・あきてる)
 住所 大洲市市木一〇五番地
 生年月日 大正十四年十二月十四日(63歳)
 厚生文教委員長、監査委員、市議会副議長などを歴任。当選四回。海軍砲術学校高等科卒。自由民主党。

宇都宮敏伯副議長(うつのみや・としのり)
 住所 大洲市平野町野田
 生年月日 昭和八年十二月六日(55歳)
 文教委員会委員長、総務商工委員長などを歴任。当選三回。大洲農業高等学校中退。自由民主党。

大洲市議会議長

木元 秋輝



浅学非才であり、身に余る光栄
と申しますとともに、職責の重大さ
を痛感いたしておりますが、心身
ともに新たに、最善の努力を尽
くし、職務に邁進いたす所存で
ございます。

さて、四月一日から実施される
消費税、中央政財界のリクルート
問題など市民生活に及ぼす影響は
大なるものがありますが、時代に
即応した事業を推進していくこと
が必要であり、特に我が地域の母
なる肱川の美しい環境を守ること
や、フランス村、アグリトピアな
ど富士山観光リゾート構想が具体
化されることは、生活の変化に沿
った施策であり、これを原動力と
して、商工業はもとより農業にも

市民の皆様には、日ごろ市政発
展のため深いご理解とご協力を賜
り、心から感謝いたします。
私は、去る三月二十日、定例市
議会において第三十代議長の要職
に就任することになりました。

大洲市議会副議長

宇都宮敏伯



市民の皆様には市政発展のため
何かとご支援ご協力をいただいで
おりますことを深く感謝申し上げ
ます。さて私は去る三月定例市議
会におきまして、図らずも副議長
という要職に推挙を受け、この度
就任いたしました。もとより浅学
非才、かつ経験乏しい私にとつて
は、身に余る大任であります。が、
皆様方のご支援ご鞭撻と、木元議
長の指示のもと職責を全うすべく
最善の努力をいたす所存でござい
ます。

現今の地方自治をとりまく状況

寄与すること大なるものがあると
信じております。

この実現のために、市議会と行
政理事者の一体化を図り、全市民
のご協力のもと、国・県との良好
なる関係を保ち、活力に満ちた大
洲市を目指したいと思えます。

私は、まず議会の円満な運営に
努め、理事者との協調を図り、市
民の皆様への信頼と期待に応える
べく努力することをお誓いいたしま
す。

どうか全市民の方々の絶大なる
ご支援を賜りますようお願い申し
上げ、就任のあいさつといたしま
す。

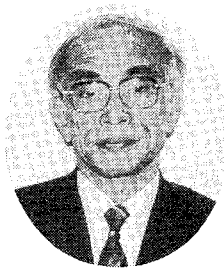
正副議長ごあいさつ

は、きわめて厳しいなか、本市と
しても、まもなく到来する高速度
時代への態勢整備を始め、国際化
の中でゆれる、農林業の体質強化
や、高齢化社会への対応等、緊急
課題が山積しておりますが、円滑
な議会運営を通じて、尚一層の市
政発展と、住民の皆様への福祉向上
のため微力ではありますが、全力
を尽す決意でございます。今後と
も市民の皆様への絶大なるご支援、
ご協力を心からお願ひ申し上げます。
就任のごあいさつといたしま
す。

就任のごあいさつ

大洲市助役

酒井 千春



市民の皆様への暖いご支援とご指導
を賜りましたことを、心から深く
感謝申し上げます。現在大洲市は
高速交通時代への対応、南予の中
核としての都市機能の整備、新し
い時代へ向って活力ある産業の振
興、高齢化社会への対応など、極
めて重要な、しかも困難な課題に
当面いたしております。

このたび梶田市長のご推薦と
議会のご同意を賜り、当市助役
の重責を担わせて頂くこととな
りました。私にとりまして、この
上ない光栄と存じ、全力をあげて
職務に精励する覚悟を新たにいた
しております。

これまで皆様からお寄せ頂きま
したご指導の数々を心の糧とし、
市長の方針のもと、議会をはじめ
関係機関のご意見をふまえながら
大洲市の明るい未来へ向って最善
の努力をいたしたいと存じており
ますので、市民の皆様におかれま
しても一層のご協力を賜りますよ
う、心からお願ひ申し上げます。

行政相談委員に

玉木道輝さん

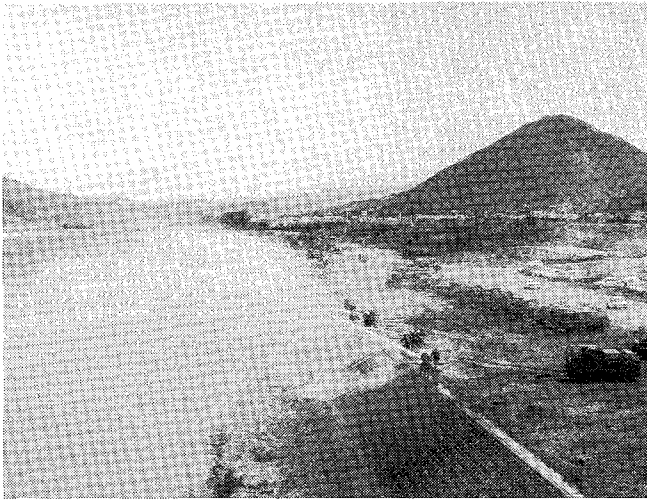
大洲市から玉木道輝さんが
大洲市行政相談委員に
委嘱されました。

皆さんの中で、国・県・市町村
の仕事、JR・NTT・日本たば
こや公庫・公団・事業団とい
つた特殊法人の仕事について、
○説明に納得できない
○処理がまちがっている
○苦情を申し出たが、その措置
に納得できない
といった苦情などがある場合には、
行政相談委員にお気軽にご相談
ください。

相談は無料で秘密は固く守られ
ます。
氏名 玉木道輝
住所 大洲市北只1.057番地
電話 24-3794

春空に防火のしづき舞う

消防出初め式



三月五日、快晴に恵まれた五郎橋上流河川敷グラウンドで、消防出初め式が開かれました。

式には市内の消防団員ら約八百人が参加。小隊訓練、小型ポンプ操法、ポンプ車操法の訓練のほか、ビル火災を想定した救助訓練もあり、最後は、肱川への一斉放水で式を終了しました。

当日表彰された人は、次のとおりです。
(敬称略)

消防庁長官表彰

〔永年勤続功労章〕

松井義太郎(団本部)

西村義男(柳沢)

日本消防協会会長表彰

〔精績章〕 柿原國臣(団本部)

愛媛県知事表彰

〔功労章〕 山内優(肱南) 石本満(大川) 井上清二(肱北) 穂積幸雄(柳沢) 徳田隆安(消防本部)

愛媛県消防協会会長表彰

〔功績章〕 中岡常泰(団本部)

〔規律章〕 福田優一(上須戒)

山本忠雄(平野分団)

〔勤続章〕 二十年以上) 城戸勝敬、穂積美智雄(柳沢) 藤田清宗(南久米) 清水茂則(新谷)

〔十五年以上) 山口光信、高岡義幸(大川) 尾中真一、白石治郎(肱南) 渡邊和明、山下経夫(南久米) 中野博暉(柳沢) 松本喜富

白石英晴(肱北) 大藤邦夫(平野) 寶江千代夫、安川水澄(新谷) 高橋幸男(上須戒) (十年以上)

龍本重利(大川) 鎌田徳雄、尾崎繁(肱北) 白石興喜、新川弘(肱南) 竹田秀延(柳沢) 山路満徳、上岡紀裕(新谷) 松本篤、矢野庄一(三善) 武内邦雄、矢野満利

(粟津) 三瀬國雄、高井正教(南久米) 大中章由(上須戒)

大洲市長表彰

〔優良消防団員〕 滝野治孝、松浦聡、松本久光、小嶋良典(菅田) 寺尾道康、酒井正幸、香川修一、白石春義(肱南) 和田正憲、池端隆、吉岡時三郎、武田喜三雄(肱北) 山中節男、平田徹、末廣文利

(平野) 平野芳男、金野功、宇都宮隆(南久米) 龍野正稔、東勝利

北川斎(大川) 田中博、西岡進、

宮岡政義(柳沢) 池田正茂、清水明、井上裕由(新谷) 清水明一、谷本和二郎(三善) 大山幸男、檜田司郎、西田誠一(粟津) 岩城廣幸、清水一志、西田豊(上須戒)

大洲市消防団連合会長表彰

〔勤続章〕 大下昭夫(大川) 兵頭弘明(肱南) 谷本重信(肱北)

浅野誠志(平野)

〔規律章〕 石本隼生(南久米) 有友泰範(菅田) 徳田登子夫(柳沢) 大山博幸(新谷) 西田廣文

(三善) 谷岡登(粟津) 下岡且昇(上須戒)

大洲市消防団長表彰 渡部和久、二宮豊和、尾上眞悟、中川武数、香川勇雄(肱北) 高月寿、上野昭彦、神田敏雄、久保恭一、松村敏郎(肱南) 木裏秀幸、高下哲雄、田中廣美(平野) 山本隆二、河野博、大谷一夫、寺脇忠(南久米) 水本公三、宮本米教、久保幸生、佐々木雅敏(菅田) 久保幸一、山崎学、谷口義宗(大川) 安川嘉栄、岩井和彦、本明敏則(柳沢) 黒田富士夫、祖母井良明、池田芳俊、高本久生(新谷) 宮本吉一、西山務(三善) 水成元廣、芳我勝広、樋口健一、別宮憲洋(粟津) 白石良一、菊地良伴、上田肇志(上須戒)

愛媛県消防協会長感謝状

〔永年勤続消防団員家族内助の功労者〕 深田千恵子(柳沢)

〔消防団員家族内助の功労者〕

中岡照子(団本部)

大洲市長感謝状

〔消防施設用地無償提供者〕 岩城チナエ(上須戒) 久保勝(長谷) 菊地熊夫(稲積) 長田彦一(松尾) 白石武雄(黒木) 水元一男(柳沢)

〔高額寄付者〕

菊池幹男(大阪府) 佐川修一(上須戒) 三瀬明、津田計男、和田稔、水沼正春、大興建設有限公司、後藤酒造合名会社、菊池實、城ノ戸忠(八多喜)

お知らせ

愛媛県では、四月八日から、毎月第二・第四土曜日は閉庁しています。

今後も事務処理を一層効率的に行い、県民の皆様にご不便をおかけしないよう努めますので、今回の措置へのご理解と、県政推進へのご協力をお願いいたします。

なお、県立病院、美術館、運転免許センター、健康増進センターなどの施設は、従来どおり業務を行っていますので、詳しくは、ご利用になる施設へお問い合わせください。

電算室を新設しOA化に対応

平成元年度 市職員の人事異動

大洲市は、四月一日付で百三人の人事異動を発令しました。

今回の異動は、平成元年度の施策方針と重点施策に対する人材の配置、行政需要の多様化・複雑化に対応するための有能な人材の登用を図るものです。

機構などについて

- (1) 行政事務のOA化を進めるため、総務財政課に電算室を新設し、電算担当主幹をおくとともに、電算係職員を一人増員し、自己導入に伴う情報システムの開発、運用体制の強化を図った。
- (2) 福祉施策の推進を図るために、係長一人を配置し、内部体制の充実を図った。
- (3) 廃棄物処理施設建設の推進を図るため、担当主幹を配置し、執行体制の強化を図った。
- (4) 国土調査の促進を図るため、農業土木課の国土調査係を二人増員した。
- (5) 大洲学園の入所者の指導体制を充実するため、指導係長一人を増員した。

異動した人は、次のとおりです。
○は昇任者、()は旧任

本庁関係

(課長・主幹)

- ▼会計課長 首藤馨(同和对策課長)
- ▼市民課長 村上恒夫(老人福祉センター)所長兼大洲市保健セ

(課長補佐)

- ▼企画情報室次長兼統計係長○西山豊雄(市民課事務専門員兼国民年金係長)
- ▼農業開発課長補佐 田上隼蔵(農業開発課長補佐兼土地調整係長)
- ▼商工

(専門員)

- ▼企画情報室事務専門員兼企画係長○小島健市(企画情報室企画係長)
- ▼総務財政課事務専門員兼行政係長○佐伯幸一(総務財政課行政係長)
- ▼保険衛生課事務専門員兼衛生第二係長○清水一志(保険衛生課衛生第二係長)
- ▼農業開発課事務専門員兼農林構造改善係長 滝野弘志(農業開発課事務専門員兼開発係長)
- ▼農業土木課事務専門員兼管理第一係長 兵頭儀満(大洲学園事務専門員兼児童指導第一係長)
- ▼農業土木課技術専門員兼国土調査係長○口井睦雄(農業土木課国土調査係長)
- ▼商工観光課事務専門員兼観光係長○山田一昭(商工観光課観光係長)
- ▼都市整備課技術専門員兼建築第一係長○和田博(都市整備課建築第一係長)
- ▼都市整備課技術専門員兼都市開発第一係長○矢畑満芳(都市整備課都市開発第一係長)
- ▼大洲学園事務専門員兼児童指導第一係長 新喜久三(福祉事務所事務専門員兼保護係長)
- ▼大洲学園事務専門員兼職業指導第二係長 吉岡俊雄(肱北公民館事務専門員)
- ▼農業委員会事務専門員兼農政係長兼農

(係長)

- ▼市長公室職員係長○松田眞(市長公室主査)
- ▼会計課会計係長○矢野友子(農業土木課主査)
- ▼市民課国民年金係長 山本幸一(柳沢公民館係長兼柳沢連絡所長)
- ▼保険衛生課保険第二係長○信尾静(保険衛生課主査)
- ▼福祉事務所保護係長 富士輝明(大洲隣保館指導係長)
- ▼福祉事務所庶務第二係長 垣内哲(大洲病院会計係長)
- ▼福祉事務所援護係長○西山茂寿(商工観光課主査)
- ▼大洲隣保館指導係長○木戸高志(福祉事務所主査)
- ▼建設課管理第二係長 梅原行雄(水道課業務係長)
- ▼都市整備課都市計画係長○青木優幸(都市整備課主査)
- ▼水道課業務係長○河野浩明(税務課主査)
- ▼教育委員会総務課管理第二係長○上甲三鈴(市長公室主査)
- ▼社会教育体育課社会体育係長 二宮隆久(平野公民館係長兼平野連絡所長)
- ▼肱北公民館係長 金野茂生(福祉事務所保護係長)
- ▼平野公民館係長兼平野連絡所長○是澤徳明(農業開発課主査)
- ▼柳沢公民館係長兼柳沢連絡所長○松本政志(農業開発課主査)
- ▼博物館係長○山本数道(博物館主査)
- ▼大洲病院会計係長○水関裕二(企画情

- 観光課長補佐兼臥龍苑業務係長 ○石川眞彦(建設課事務専門員兼管理第一係長)
- ▼都市整備課長補佐 林田幸利(企画情報室次長兼統計係長)
- ▼大洲学園長補佐 谷本泰啓(農業土木課長補佐)
- ▼観光課長補佐兼臥龍苑業務係長 ○石川眞彦(建設課事務専門員兼管理第一係長)
- ▼都市整備課長補佐 林田幸利(企画情報室次長兼統計係長)
- ▼大洲学園長補佐 谷本泰啓(農業土木課長補佐)
- ▼観光課長補佐兼臥龍苑業務係長 ○石川眞彦(建設課事務専門員兼管理第一係長)
- ▼都市整備課長補佐 林田幸利(企画情報室次長兼統計係長)
- ▼大洲学園長補佐 谷本泰啓(農業土木課長補佐)

報室主査

〔主査〕

市長公室主査○徳永善彦(市長公室主事) ▼総務財政課主査 西岡典子(税務課主査) ▼総務財政課主査○平田隆志(総務財政課主事) ▼総務財政課主査○藤田修(総務財政課主事) ▼税務課主査○井上徹(社会教育体育課主事) ▼保険衛生課主査 久保田和子(市民課主査) ▼福祉事務所主査(主任保母) 二宮シズ子(徳森保育所主任保母) ▼農業土木課主査 池田至子(福祉事務所主査) ▼農業土木課主査 東谷忠俊(農業開発課主査) ▼農業土木課主査○石丸禎時(農業土木課技師) ▼商工観光課主査 稲谷勝子(会計課主査) ▼社会教育体育課主査 池田京子(市民課主査) ▼農業委員会主査 河野悦子(商工観光課主査)

〔主事など〕

市長公室 井上ゆかり(税務課) ▼企画情報室 渡辺稔(大洲病院) ▼総務財政課 富田徹(税務課) ▼税務課 丸山幸宏(選挙管理委員会) ▼税務課 久保明敬(徳森児童センター) ▼徳森児童センター 徳石伊重(農業開発課) ▼大洲市保健センター 二宮朝子(大洲病院) ▼農業土木課 河野秀伴(農業開発課) ▼商工観光課 三好治(総務財政課) ▼建設課 森岡照久(税務課) ▼選挙管理委員

会 仲岡貴志(建設課)

〔その他〕 ▼総務部付 向井ミッコ(南久米保育所長)

大洲病院

婦長○大野嘉子(副婦長)

保育所など

〔保長級〕

南久米保育所長 作田弥生(三善保育所長) ▼三善保育所長○高橋操(新谷保育所主任保母) ▼大洲幼稚園主任教諭 石間峯子(平野幼稚園主任教諭) ▼平野幼稚園主任教諭○亀井民子(平野幼稚園教諭)

〔主任保母・主査〕

大洲学園主任保母 石山幸子(栗津保育所主任保母) ▼大洲保育所主任保母○岩堀庸子(肱南保育所主査) ▼肱北保育所主任保母 品田妙子(菅田保育所主任保母) ▼徳森保育所主任保母○細川征子(喜多保育所主査) ▼菅田保育所主任保母○井上日出子(大成保育所主査) ▼新谷保育所主任保母 井上美美子(大洲学園主任保母)

栗津保育所主任保母○久保友代(福祉事務所主査) ▼大洲学園主査 二宮かず子(清和園主査) ▼肱南保育所主査 久保妙美(大洲学園主査) ▼喜多保育所主査 窪田哲子(大洲学園主査) ▼喜多保育所主査 新川千代子(南久米保

育所主査) ▼大成保育所主査 小嶋弘子(新谷保育所主査) ▼上須戒保育所主査 大石あい(三善保育所主査)

〔保母など〕

大洲学園 大藤治美(徳森保育所) ▼大洲学園 守田美智子(大洲病院) ▼肱南保育所 上田広美(大成保育所) ▼喜多保育所 菊地安江(大洲保育所) ▼大成保育所 宮田弘美(大洲学園) ▼新谷保育所 玉井寿美子(栗津保育所)

三善保育所 浅野満利子(上須戒保育所) ▼栗津保育所 芝田みどり(新谷保育所) ▼久米幼稚園 高橋育子(喜多幼稚園) ▼平小学校 石丸美佐子(平野中学校) ▼菅田小学校 安岡真弓(新谷中学校) ▼平野中学校 中野孝子(菅田小学校) ▼新谷中学校 西岡文字(平小学校)

新規採用職員

大洲病院皮膚泌尿器科医長 城代明仁 ▼大洲病院眼科医長 迎亮二 ▼大洲病院内科医長 楢垣和重 ▼総務財政課 大西浩嗣 ▼税務課 三瀬浩之 ▼市民課 徳永吉和 ▼市民課 富永美千代 ▼保険衛生課 入口和子 ▼福祉事務所 上野康広 ▼水道課 小泉純也 ▼大洲病院 山中志麻 ▼大洲病院 藤本道子

退職者

退職者

国土調査事業計画を変更(三善地区)

三善地区の国土調査が、下記のとおり1年早く完了することになりました。なお、本年度の多田・春賀の一部地区の土地所有者のお宅に、市の職員が所有界を確認する一筆地調査のためおうかがいしますので、ご協力をお願いします。

Table with 4 columns: 変更計画年度, 該当地区, 調査内容, 当初計画年度. Rows include 平成元年度, 平成2年度, 平成3年度.

軽自動車税 納税証明書

5月は、軽自動車税の納期です。納税をすませると、領収書と一緒に納税証明書が渡されます。この軽自動車税納税証明書は、継続検査(車検)を受ける際に必要になります。自動車検査証と一緒に大切に保管してください。なお、納税証明書以外には使用できません。二輪車、小型特殊自動車については、継続検査に必要ありませんので、車両番号の欄及び有効期限の欄に印をします。

松崎幸康(大洲病院皮膚泌尿器科部長) ▼松園哲行(大洲病院眼科医長) ▼石川猪佐夫(会計課長) ▼菊池務(市民課長) ▼片山章(社会教育体育課長) ▼正月健一(大洲学園長補佐) ▼八木辰巳(建設課技術専門員兼維持第一係長) ▼藤本繁美(保険衛生課事務専門員兼保険第二係長) ▼菊池千代子(大洲幼稚園主任教諭) ▼中田幸子(大洲保育所主任保母) ▼小野三重子(肱北保育所主任保母) ▼津田豊子(保険衛生課主査) ▼中野重子(農業委員会主査) ▼中野臣(社会教育体育課主査) ▼亀岡義弘(農業開発課主査) ▼上岡政子(大洲市保健センター技師) ▼大西明子(久米幼稚園教諭) ▼宮田節子(大洲病院技師) ▼佐々木照子(大洲病院看護婦) ▼松本千晴(大洲病院看護婦)



草花の魅力がいっぱい



内堀しょうぶ園が 完成

国土庁と愛媛県の補助を受けて、大洲城西側の内堀跡に建設の進んでいた内堀しょうぶ園が完成しました。

二千三百平方メートルある園内には、藤棚・東屋・飛石・池などが配置されており、駐車場やベンチ(十三基)、照明灯(十三基)なども設けられています。また、園内のいたる所に、様々な種類の草木が植えられ、一年を通じて開花が楽しめるよう配慮されています。

園内の草木は次のとおりです。
○高木 モクレン、フジ、シダレヤナギなど十二種類四十本

○低木 レンゲツツジ、ユキヤナギ、アジサイなど十五種類、一、五七七本
○地被 ショウブ(白、紫、黄)植物 ツワブキなど五種類 八、五一六本

これらの公園も、心ない人々によるゴミの投棄や樹木の破損が生じると、せっかくの風情がだいなしになってしまいます。公園を大切にすることを忘れず、みんなの協力で公園の美観を守りましょう。



富土山公園の春も、たくさんの人でにぎわっています。

犬のフンは飼い主が処理しましょう

内科の医師を増員充実 皮膚泌尿器科・眼科の医師交代



4月1日から
—市立大洲病院—

市立大洲病院では、内科をより充実するために、新たに愛媛大学医学部から檜垣和重医師が就任。内科は医師五人体制で診療しています。

また、皮膚泌尿器科松崎幸康医師、眼科松園哲行医師の転勤に伴い、長崎大学医学部から、皮膚泌尿器科城代明仁医師、眼科迎亮二医師が就任。毎日診療しています。

憲法週間 五月一日～五月七日

五月三日の憲法記念日を中心とする五月一日から七日までの一週間は、憲法週間です。

日本国憲法は、「基本的人権の尊重」を基本原則の一つとし、民主社会の重要な柱です。この基本的人権とは、「われわれ人間が人間として生きていくために必要で最も大切な権利」です。

しかし、最近の社会情勢を見ますと、憲法の保障するこの基本的人権は、残念ながら正しく認識されていないとは言えない状態です。自己の権利・利益のみを主張し、他人の立場を認めないために起こる問題が数多く見受けられます。

もう一度、憲法の精神を十分に理解し、まず相手の立場を考えて

豊かな人間関係をつくるよう心がけましょう。

人権を侵されたり、侵されそうになった人は、最寄りの人権擁護委員または法務局に気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。なお、当市の人権擁護委員は次のとおりです。

- 玉木道輝(北只) ☎243794
- 磯崎邦夫(大洲) ☎243773
- 東定一郎(森山) ☎270025
- 兵頭典次(八多喜) ☎260493
- 森本幸衛(藤縄) ☎250877
- 山根義徳(市木) ☎254632

300万円から
500万円にアップ
勤労者住宅資金
融資限度額を変更

大洲市では、市内の勤労者を対象に、労働金庫と提携のうえ「大洲市勤労者住宅資金融資制度」を実施しています。四月一日から、融資限度額も二百万円から五百万円に引き上げられました。ぜひご利用ください。

（融資対象条件）
○市内に住居を有するか、または有しようとする勤労者
○新築・増改築・建売住宅購入（中古も可）、または宅地（三百平方メートル以下）購入の資

金
○住宅は百三十五平方メートル以下であること（ただし割増しの場合百六十五平方メートル以下）
○市税を完納し、前年の年収が六百万円未満の人
（融資額と利率）
一人五百万円まで、年五・二〇％（平成元年四月一日現在）
※詳しくは、愛媛県労働金庫大洲支店（☎4192）まで

消費税導入に伴う 公共料金の値上げ

—大洲市関係—

- 消費税の導入に伴い値上げされる大洲市の公共料金は、次のとおりです。
- 水道使用料
 - 市立大洲病院に係る使用料など
 - 国民宿舎に係る宿泊料など
 - 市立公民館に係る使用料など
 - 市立図書館の会議室使用料
 - 市立博物館の会議室使用料
 - 総合体育館使用料
 - 市民会館に係る使用料
 - 大洲市集会所施設使用料
 - 一般廃棄物処理及び許可手数料
 - 火葬場施設使用料
 - 大洲勤労者体育センター使用料
 - 臥龍山荘使用料
 - 毛利記念館使用料
 - 大洲市林業総合センター使用料
 - 大洲市農村環境改善センター使用料
 - 大洲市立農村婦人の家使用料
 - 大洲市多目的研修センター使用料
 - 大洲市農村定住促進センター使用料
 - 大洲市基幹集落センター使用料
 - 道路占用料
 - 都市公園使用料
 - 市営駐車場使用料
 - 大洲市立幼稚園の入園料
 - 戸籍証明などの手数料
 - 市立小・中学校屋外運動場の夜間照明使用料
 - 少年自然の家使用料
 - キャンプ用テント使用料

今回、据え置きにされた料金は次のとおりです。
○市営住宅使用料
○市立幼稚園の入園料
○戸籍証明などの手数料
○市立小・中学校屋外運動場の夜間照明使用料
○少年自然の家使用料
○キャンプ用テント使用料

同和教育 シリーズ

No.125

「解放運動への歩み」(2)

明治四年太政官布告により「解放令」が発せられ、身分は一応法制上で平等となりました。けれども差別解消のための具体的施策はなされませんでした。全国各地の地区住民は、自由と平等を得た喜びを表して精一杯の祝宴を開いたといえます。そして欣喜雀躍して

新生への第一歩を踏み出しました。明治政府はこの一大転機に当たり、組織的な国民教育制度の樹立を期し学制を發し、子弟の教育が重要であることを、一般国民も認識し

つ、あつた時、対象地域の人々も地域の発展向上は教育の力にまたなければならぬと思いはじめて

いました。

しかし当時の新聞には、次のごとき記事が見られます。

『喜多郡若宮村簡易小学校、部落の子弟の入学を拒む。今日の世に尚ほ斯の如き苦情あるは困った事なり。』

喜多郡中村尋常小学校、部落の子弟の入学をめぐる紛争。

(明治二〇年九月三〇日付 海南新聞)

『喜多郡中村尋常小学校の事については先頃記載せしこともありしが、其の後も矢張り議論の治まり

「人権と同和教育」

かね、各組に於ても種々談合せしが、或組合にては、入学差し止むる訳にもいかず、と未だに落着に至らざるよし。

(明治二〇年一〇月一日付 海南新聞)

『喜多郡徳ノ森簡易小学校にては、一時部落の子弟入校の事に付き、紛争を生じ居りし事は屢々本紙上に記載せしが、如何なる談判になりしか。現今、地域児拾余人入校し、全生徒八十余名にて二名の教師が教授し居れりと。』

(明治二〇年一〇月一日付 海南新聞)

『大正八年二月一日部落民の教化に功績ありし喜多郡大洲村○○○○○○の両氏、内務大臣表彰を受く。両氏は部落内の有志を説き、其助力を得て、明治一五年二月村立脇北小学校分教場を開

設、自ら児童の教育に任じたりしが、同一九年廃止してよりは専ら本校への就学を奨励する事とせり。

(大正一〇年二月一日付 愛媛新報)

こうしたいわれなき差別が、対象地域の人々の真の部落解放への願いとなって、解放運動は展開されていくのです。(本稿は大洲での別学の事実記事原文掲載。)

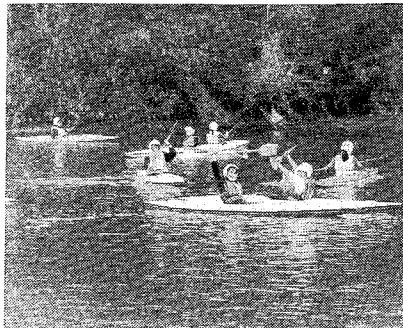
市民の 広場



若者たちの国際交流

三月二十五日から二十七日にかけての三日間、国立大洲青年の家の主催で『外国青年との交流のつどい』が開かれました。

このつどいは、外国の青年と日本の青年とが野外活動や討議を通



して国際交流を深め、お互いの文化や風俗などを理解しあうために開かれたものです。参加した外国青年は、中国、アメリカ、オーストラリア、ペルー、タイの計五十カ国からの留学生たち十人。これに対して、日本の青年は、県内外から高校生を中心に四十二人が参加しました。

二十五日には、それぞれの国の文化・風俗の紹介や市内の農業後継者の協力を得得のもちつき、二十六日には、七宝焼や臥龍太鼓に挑戦しました。また、最終日の二十七日には、参加者全員でカヌーくだりに挑戦。当日はあいにくの小雨模様でしたが、一同は、三十分程度の練習の後、如法寺河原上

豊かな自然が魅力です

長田 明美さん(東大洲・36歳)

▼横浜生まれの横浜育ちです。

▼早いもので、大洲へ来てもう十二年になります。

▼主人とは横浜で知り合い、結婚と同時に大洲へやって来ました。

▼四国は南国というイメージが強かったんですが、冬の寒さは思ったより厳しいんですね。

▼うかいやいもたまきなどは、情緒

豊かで楽しい行事ですね。横浜では、年に一度盛大な仮装行列が催されますが、この種の行事は余りありません。

▼横浜の方には、特別な方言というのはいないんですが、若い人たちが語尾に「さあ」とつけるのが特徴的です。大洲へ来た頃は、「つべ」だとか、「帰ってくらいい」などの意味がつかみづらかったのを覚えています。

▼食生活の面では、こちらは麦みそが主力なのですが、横浜では

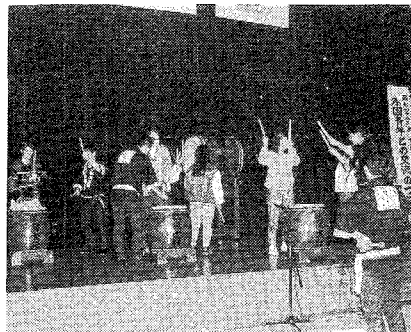
流から城山下までのカヌーくだりを楽しみました。

二泊三日の交流を通して、若者たちはお互いの文化に触れ、言葉を超えた新しい友情の芽がめばえたようです。

青年の家では、八月にも『伊子の小京都にどう国際交流』と題した同種の行事を予定しています。米みそが主力でしたから、最初は少しとまどいました。

▼やはり大洲の最高の魅力は、豊かな自然とおいしい水じゃないでしょうか。富士山から見降ろす景観などは最高ですよ。

▼子供は三人とも娘なんです(長女一美ちゃん、小三、二女亜希子ちゃん、小三、二女春奈ちゃん、二歳)。優しくて社向性豊かな女性になってくれれば、と思っています。



新刊図書案内

心理学雑学事典 渋谷昌三著
論語の活字 安岡正篤著
昭和の体験記録上・下 小学館編
天皇・皇室を知っていますか 昭和時代研究会編

岩波大六法 岩波書店
地球時代の新視点 大前研一著
抱きしめてあげて 渡辺久子著
感性に訴える同和教育田中蔚著
女の心菓子 千代芳子著
農家の所得税 相統税 鈴木武編
土俵に生きて 二子山勝治著
英語を喋る秘訣これだけ

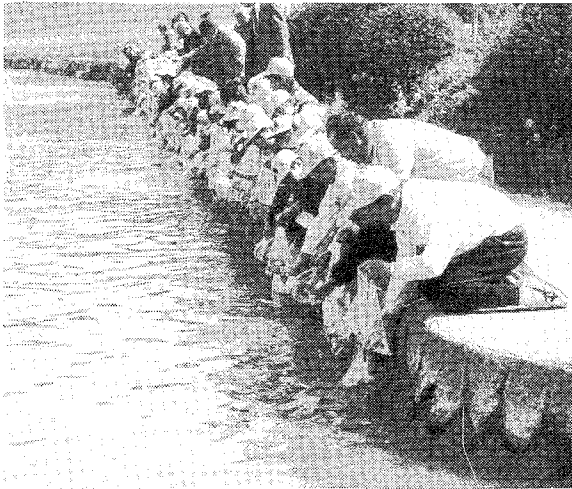
日本語相談(一) 佐藤忠志著
大野 晋著
螢の死 わが織田作 藤本義一著
太宰治結婚と恋愛 野原一夫著
人麻呂の暗号 藤村由加著
身がわり 有吉玉青著

海を呼びもどす 片岡義男著
ひかり62号の殺意 西村京太郎著
海馬 吉村 昭著
蘆火野 船山 馨著
長宗我部元親 徳永真一郎著

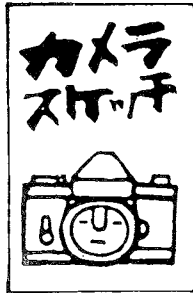
切 断 黒川博行著
密 偵 津本 陽著
少年アリス 長野まゆみ著
あじさい前線 連城三紀彦著
私は心の花咲かバア 黒柳朝著
キャバ R・ウィーラン著
チーズバーガーズ B・グリーン著

図 書 館

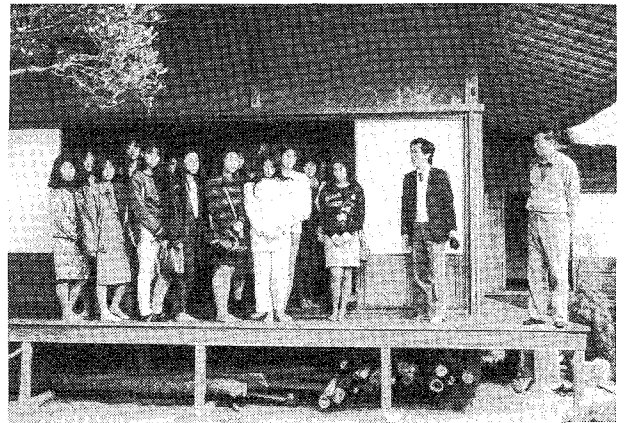
3.15. コイの放流



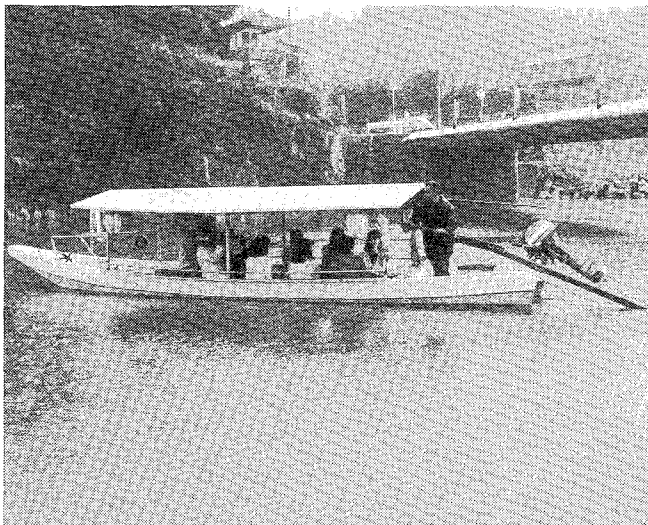
3月15日、大洲小学校の卒業生74人が、卒業の記念にニシキゴイ約700匹を肱川に放流しました。子供たちは、10センチから20センチの大きさに育ったコイを1人ひとりの手で放流。「大きく育てね」と、流したコイの行方を見守っていました。



3.22 おいでませ大洲



3月22日愛媛県観光協会主催の『女子大生愛媛の旅』に参加している近畿地方の女子大生20人が、大洲市を訪れました。この企画は、5年前から実施されているもので、今年も3月22日から3日間、県内の6市町で実施されました。一行は、おはなはん通りや臥龍山荘を見学した後、宇和島へ向いました。



臥龍の渡し

大洲に春を告げる「臥龍の渡し」が四月一日運航を開始しました。この渡しは、昭和五十五年から市観光協会が始めたもので、今年で十年目。今年から運航距離も従来の約三倍に延長し、よりゆったりと水郷情緒を楽しむことができます。ようになりました。

運航は四月から十月まで、日曜日・祝日の午前十時から午後四時まで行われます。料金は大人（中学生以上）百円、小人（小学生以下）五十円。詳しくは、市観光協会まで（☎2664）

3月末までの 大洲市内の交通事故

	3月末現在	昨年同期
件数	49	39
負傷者	59	51
死者	1	0

基本料金の計算（用途：家事用）

口 経	使 用 量	使用料	量水器 使用料	消費税 相当額	合 計
㎡	㎡	円	円	円	円
13	10	500	60	16	576

水道使用料を改定

消費税法の施行に伴い、大洲市でも水道使用料の改定を行うことになりました。市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、次に計算例をあげておきますので参考にしてください。

保健センターだより

☎243775



乳幼児健康診断 保健センター 13時～13時30分 徳森児童センター 14時30分～15時

婦人がん検診

健康相談 実施日 該当者 5月2日(火) 昭和63年12月生 ※ 5月9日(火) 昭和63年9月生 ※ 5月11日(木) 昭和62年10月生 5月16日(火) 昭和63年6月生 ※ 5月23日(火) 昭和61年4月生 ※は肱南・肱北地区のみ 受付時間 13時～13時30分 実施場所 大洲市保健センター 持参品 母子健康手帳

肺がん検診

休日急患診療

実施日 5月15日(月) 場所 大洲市農協久米店 時間 9時30分～10時 市民会館 10時30分～11時

5月3日(水) 町野医院(森山) ☎270002 加戸病院(若宮)



5月4日(木) 岡部クリニック(片原) ☎245101

5月5日(金) 大洲中央病院(東大洲) ☎244551 藤本外科(中町) ☎242310

5月7日(日) 城戸眼科(末広町) ☎243008 大洲中央病院 ☎244551 鎌田産婦人科(末広町) ☎242753

5月14日(日) 大洲中央病院 ☎244551

5月21日(日) 安達医院(中町) ☎242535 大洲中央病院 ☎244551

5月28日(日) 大野内科(片原町) ☎246800

大洲中央病院 ☎244551

献血のお知らせ

次のように採血車が巡回しますので、ご協力をお願いします。

実施日 5月11日(木) 場所 時間 市立大洲病院 9時30分～12時 伊予銀行大洲支店 13時～14時30分 (株)西田興産 15時～16時30分 5月17日(水) (株)松下寿電子工業 9時30分～16時

歯科相談(大洲保健所)

実施日 5月24日(水) 内容 乳幼児歯科相談 受付時間 13時からです。前もって電話連絡をお願いします。 ☎243165

おくりもの (敬称略)

- 金一封 宇和島市 西峰 照典 金一封(寄付金) 柚木 松下 久由 金一封(母親クラブ活動の一円募金) 大洲保育所 大洲母親クラブ会長 中村 よし子 (指定配分) 金一封(三善地区社協と市社協) 春賀 深部 包久 金一封(菅田地区社協と市社協) 菅田町 長尾 久 金一封(柳沢地区社協) 田処 新 正 温かい善意をありがとうございます。感謝をこめて掲載させていただきます。

大洲市社会福祉協議会

訂正 広報四月号中、2P健康マラソンの上位入賞者ニキロコさんは、福田スミ子さん、また、6P大洲市コミュニティ推進大会の記事中、藤本琢磨任職は、藤本琢磨任職の誤りでした。おわびの上、訂正いたします。

相談ごと案内

- いずれも無料です。気軽にご利用ください。 ▶交通事故相談 と き 5月8日 10時～15時 5月22日 〃 ところ 市役所3階会議室 ▶人権相談 と き 5月22日 13時～16時 ところ 社会福祉協議会事務局 ▶法律相談 と き 5月8日 13時～16時 ところ 社会福祉協議会事務局 ▶心配ごと相談 と き 5月1日、10日、25日 13時～16時 ところ 社会福祉協議会事務局 ▶家庭児童相談 と き 毎日の執務時間中 ところ 大洲市福祉事務所 ▶行政相談 と き 5月15日 9時～12時 ところ 市役所3階会議室 容ぐ時は ☎243794(玉木) まで ▶社会保険相談 と き 5月22日 10時～16時 ところ 大洲商工会議所 担当 松山西社会保険事務所 ▶栄養士による健康相談 と き 5月25日 13時～15時 ところ 大洲市保健センター 対象 40歳以上の人 ▶何でも相談 と き 毎日の執務時間中 ところ 大洲隣保館 ☎246100 大洲福祉会館 ☎250947 ▶不動産無料相談 と き 5月15日 9時～16時 ところ 宅建協会大洲支部 フヂエダ花店2階、常磐町4

今月の納税 軽自動車税全期

納期は5月31日です